

**新型コロナウイルス感染症への対応
に向けた専決処分について**

**新型コロナウイルス感染症に係る
「ふるさとくまもと応援寄附金」の募集について**

5月補正予算2について

新型コロナウイルス感染症への対応

予算額 91億円

I 感染症の拡大防止

- ① **感染疑いのある方の通院手段の確保** 6百万円
感染の疑いがある方で交通手段を持たない方の帰国者・接触者外来までの通院手段を確保するため、タクシー事業者が行う感染防止対策を支援
- ② **特別支援学校通学バスの感染症対策** 24百万円
特別支援学校のスクールバスの過密乗車を避けるため、バスを増便

II 県民生活・県経済への影響の最小化

- ① **生活が困窮した大学生や子どもへの緊急支援** 2.3億円
生活が困窮した大学生等の修学継続や子ども食堂の活動再開・継続を支援
- ② **住居を失う恐れのある方への住居確保の支援** 10百万円
離職等で経済的に困窮し、住居を失う恐れのある方に対し住居確保給付金(賃貸住宅の家賃額、最長9か月)を支給
- ③ **中小企業向け金融支援制度の融資枠拡充** 79億円
県内中小企業の資金需要に適切に対応するため、融資枠を総額1,800億円まで拡充
- ④ **県産肉・魚生産者の支援** 7.8億円
小中学校等の学校給食に食材を提供する事業者(食肉事業者、水産加工業者)及び国の支援制度の対象とならない馬肉生産者を支援

- ⑤ **労働相談体制の強化** 10百万円
新型コロナウイルス専用相談窓口の設置、オンライン・日祝日の相談など相談体制を強化

III 社会・経済活動の回復等に向けた取組み

- ① **感染症に強い魅力ある商店街づくり** 91百万円
商店街が実施する衛生環境の整備、デリバリー・持ち帰りサービス導入、プレミアム付商品券の発行等の取組みを支援
- ② **タクシーを活用したデリバリーサービス促進事業** 30百万円
地元飲食店やタクシー事業者の売上げ増につなげるため、タクシーを活用したデリバリーシステムの構築に係る経費の一部を支援
- ③ **テレワーク推進体制の強化** 10百万円
県内企業のテレワーク導入促進のため、テレワーク関連企業や、民間団体(社労士会等)と連携し、相談体制を強化
- ④ **県産農林水産物等の消費拡大・販路回復** 52百万円
外食需要の減少により影響を受ける県産農林水産物の消費喚起や、輸出ルート拡大に向けた取組みを支援

Ⅱ-③ 中小企業向け金融支援制度の融資枠拡充

【新型コロナウイルス感染症への対応】

拡

予算額 79 億円

中小企業金融総合支援事業[商工振興金融課]

- 県内中小・小規模事業者への資金繰り支援のため、これまで**総額1,500億円の融資枠**を確保
- 5月15日時点で**1,100億円を超える融資を実施済み**
- 今後も資金需要の継続が見込まれることから、**総額1,800億円まで融資枠を拡大（平成28年熊本地震時の融資枠と同規模）**

【新型コロナ関係融資実績】

3月	<u>289億円 (1,862件)</u>
4月	<u>637億円 (4,079件)</u>
5月(15日時点)	<u>189億円 (1,490件)</u>
計	<u>1,115億円 (7,431件)</u>

Ⅱ-① 再春館製薬所との連携による生活が困窮した大学生や子どもへの緊急支援プロジェクト ① **新**【新型コロナウイルス感染症への対応】

予算額 2.2 億円
生活困窮大学生等のための給付金交付事業[企画課]

①生活困窮大学生等への支援

<現状・課題>

- 新型コロナウイルスの感染拡大による社会経済活動の縮小に伴い、特に**低所得世帯の大学生等について、**修学費用を賄えなくなるなど**修学継続が困難となるおそれ。**

<事業概要>

生計維持者が住民税非課税である大学生等に対し、**修学継続に要する経費を支援**

- 全体事業費：218百万円
- 負担割合：県10/10
- 事業主体：県
- 補助率：定額（大学生等一人につき5万円）
- スケジュール：5月27日申請受付開始

<イメージ図>

①**県内**の高校等を卒業した方
(県内・外の大学等に進学)

②**県外**の高校等を卒業した方
(**熊本県内**の大学等に進学)

修学を継続
(約4千人)

支援 (5万円)

県

再春館製薬所からの
寄附金を活用



Ⅱ-① 再春館製薬所との連携による生活が困窮した大学生や
子どもへの緊急支援プロジェクト ② 【新型コロナウイルス感染症への対応】

新

予算額 1 5 百万円
子ども食堂活動支援事業[子ども家庭福祉課]

②子ども食堂の再開・継続への支援

<現状・課題>

- 新型コロナウイルスの感染拡大の懸念から、**多くの子ども食堂が活動を自粛**。通常の活動を継続しているのは、県内 7 5 か所のうち4か所のみ。
- 困難を抱える子どもたちの**居場所がなくなり、食事を十分に摂れなくなる懸念**。

<事業概要>

子ども食堂の活動再開・継続に要する経費を支援
(マスク、消毒液の購入費など感染拡大防止に必要な経費を補助)

- 全体事業費：1 5 百万円 ○負担割合：県10/10
- 事業主体：子ども食堂 ○補助率：定額（開催回数に応じて1 0 ～ 3 0 万円の上限あり）
- スケジュール：5月下旬申請受付開始、6月中旬交付決定予定

<イメージ図>



新型コロナウイルス感染症対策に係る ふるさとくまもと応援寄附金の募集について

新型コロナウイルスの感染症拡大防止をはじめ、県民生活・県経済への影響の最少化、社会・経済活動の回復等に向けた取組みに活用させていただきます。

- **寄附金募集開始日
令和2年5月21日（木）**

●寄附金の使途 寄附時に寄附者が指定

現在

ふるさとくまもとづくり応援分

くまモン応援分

夢教育応援分

※新型コロナウイルスに関する
寄附は、「ふるさとくまもとづくり
応援分」で受入れ

令和2年5月21日から

ふるさとくまもとづくり応援分

くまモン応援分

夢教育応援分

追加 新型コロナウイルス
感染症対策分